

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

| | |
|---------|----------------|
| テーマ | 災害への備えについて |
| 調査期間 | 平成27年5月14日～27日 |
| 対象モニター数 | 280名 |
| 回答モニター数 | 199名（回答率71.1%） |

【調査結果概要】

近い将来、南海トラフ地震が高い確率で発生すると予測されているなど、災害への備えを進める必要があります。災害の被害は自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人が一緒に取り組む「共助」、国や地方公共団体が取り組む「公助」の3つの連携によって軽減されます。そこで、「自助」の取組みとして「家庭での備蓄」と「家屋の耐震化」について、「公助」の取組みとして「神戸市の備蓄品」についてお伺いしました。

<備蓄について>

大規模な災害などに備え、家庭での備蓄は最低3日分必要ですが、今回の調査で3日以上備蓄されている方は約4割という結果でした。先に起きた東日本大震災では、水道の復旧に10日間以上かかった地域もありました。

今回の調査結果を踏まえ、より多くの方に備えていただけるよう啓発方法などを検討してまいりたいと思います。

<家屋の耐震化について>

家具固定の補助制度及び家具固定専門員派遣制度については約8割の方が知らないという結果を踏まえ、効果的な広報・啓発活動に努めてまいります。

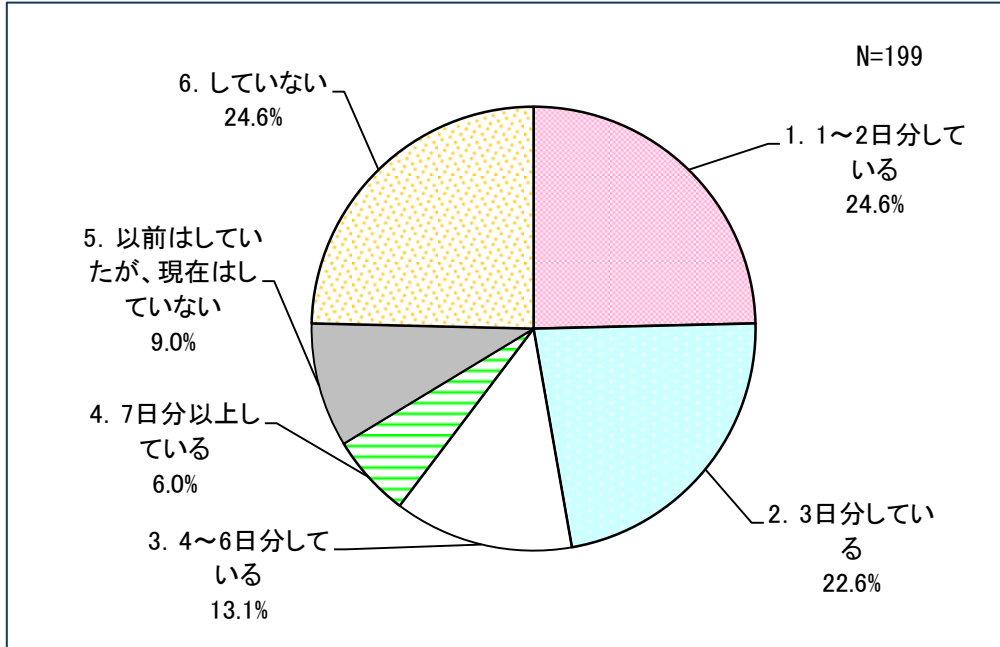
また、昭和56年以前に建てられた住宅にお住まいで耐震診断を受けたことがない方のうち、4割に近い方が無料耐震診断制度のことを知らないという結果を踏まえて、より一層制度の周知徹底を図ってまいります。

ご協力ありがとうございました。

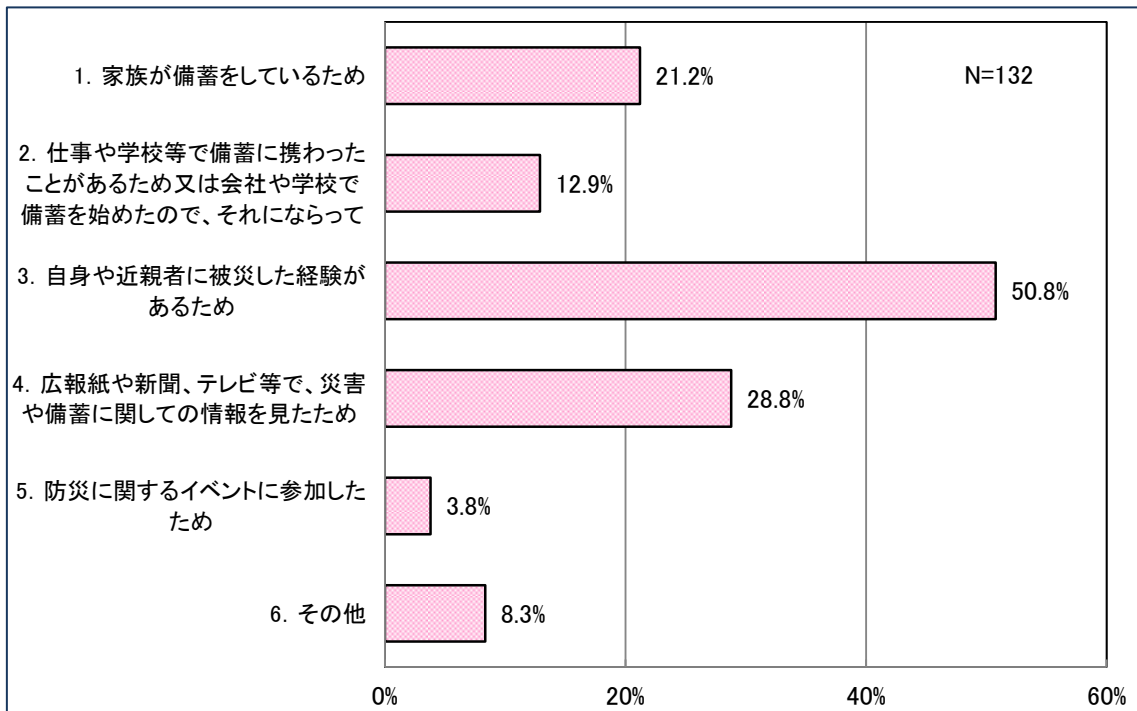
<備蓄について>

問 1

あなたは、非常食や飲料水の備蓄、食料品の買い置きを多くしているなど、非常時の食糧・飲料水を備えていますか。

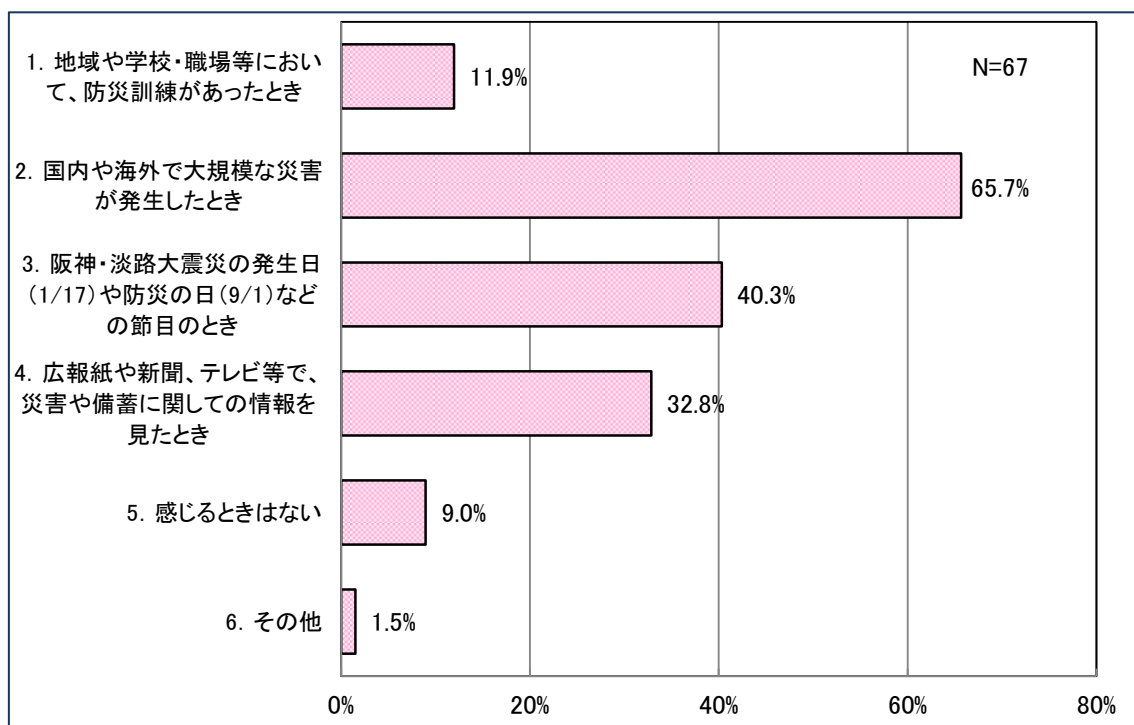


問 1-1 <問 1 で「1～4（1日分でも備えをしている）」と回答された方>
備えを始めたきっかけは何ですか。（2つまで）



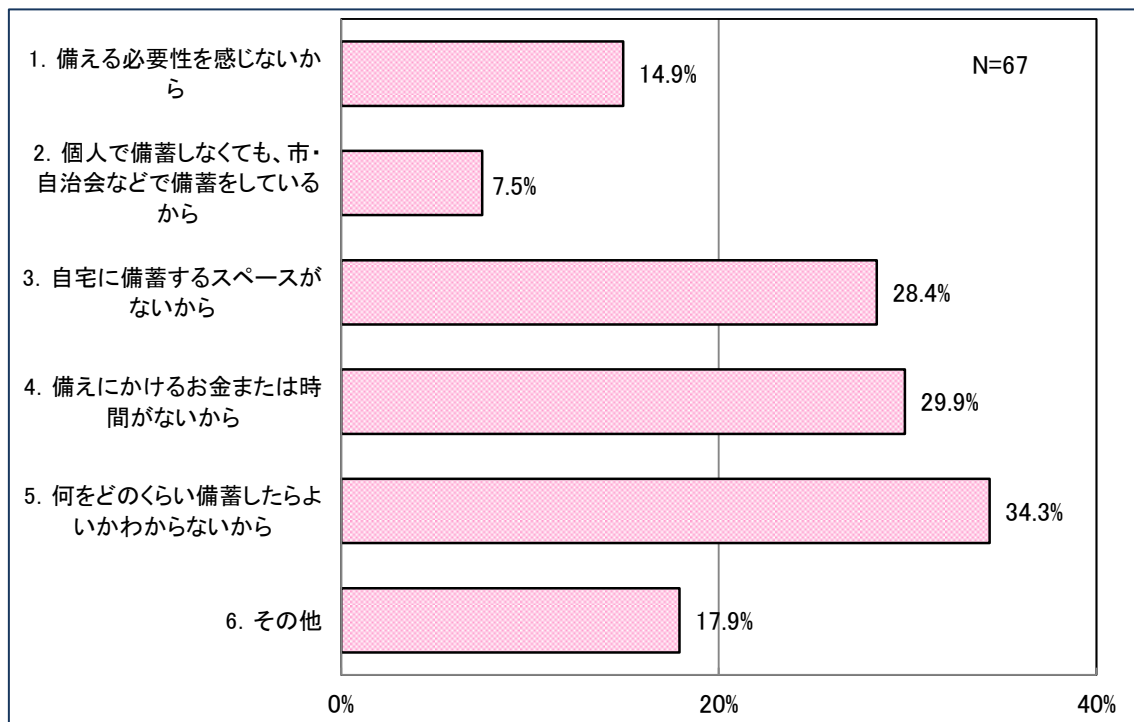
問1-2 <問1で「5, 6 (現在は) していない」と回答された方>

日常生活において、災害への備えをしないといけないと感じるときはありますか。(2つまで)



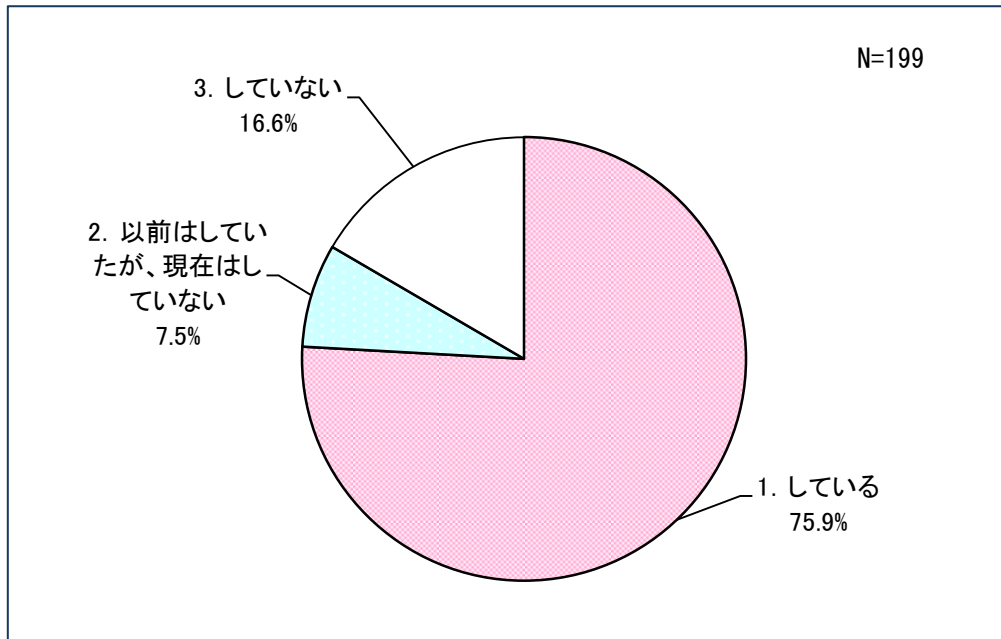
問1-3 <問1で「5, 6 (現在は) していない」と回答された方>

備えをしていない理由は何ですか。(2つまで)



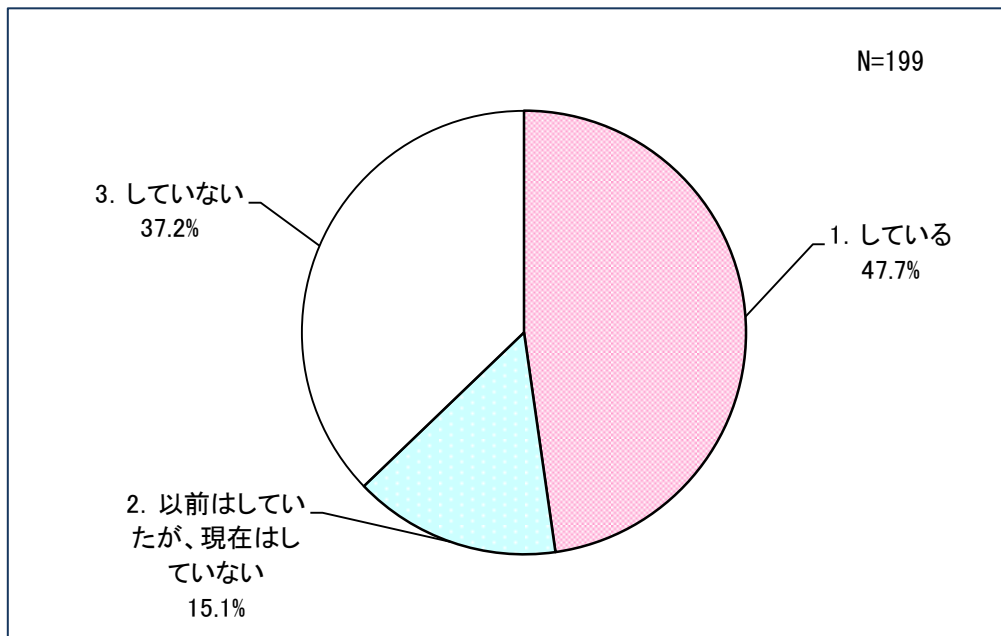
問2

あなたは、携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などを常備していますか。



問3

あなたは、非常食や飲料水、携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などの使用期限の確認や動作確認を定期的に行っていますか。

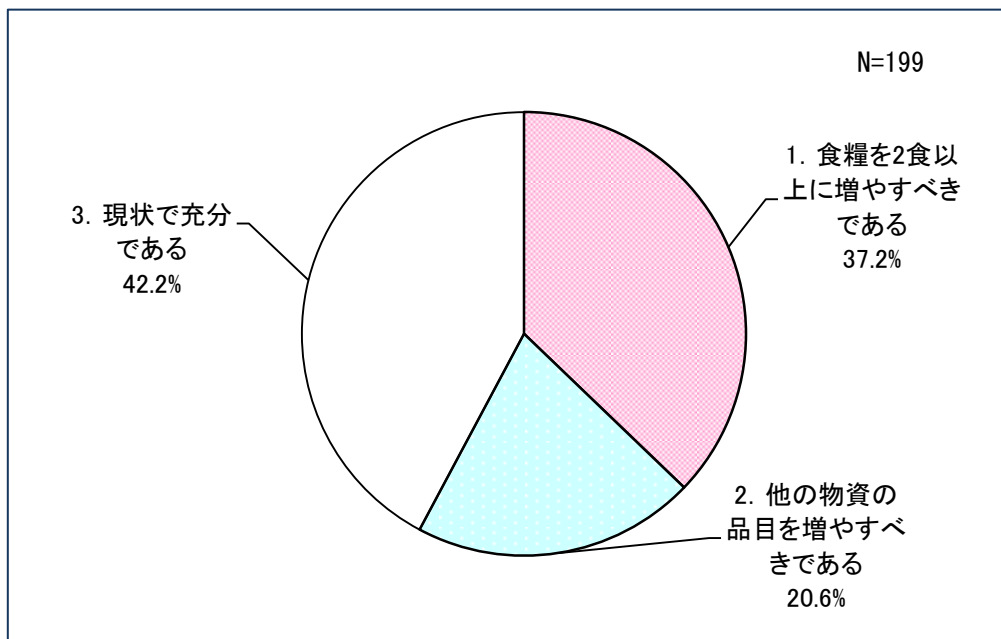


神戸市では、災害発生後1日目の10万人分と、2日目の5万人分を確保することを目的として、下記品目について備蓄を進めています。食糧については1人1食分（主食及び副食各1つ）を備蓄しています。

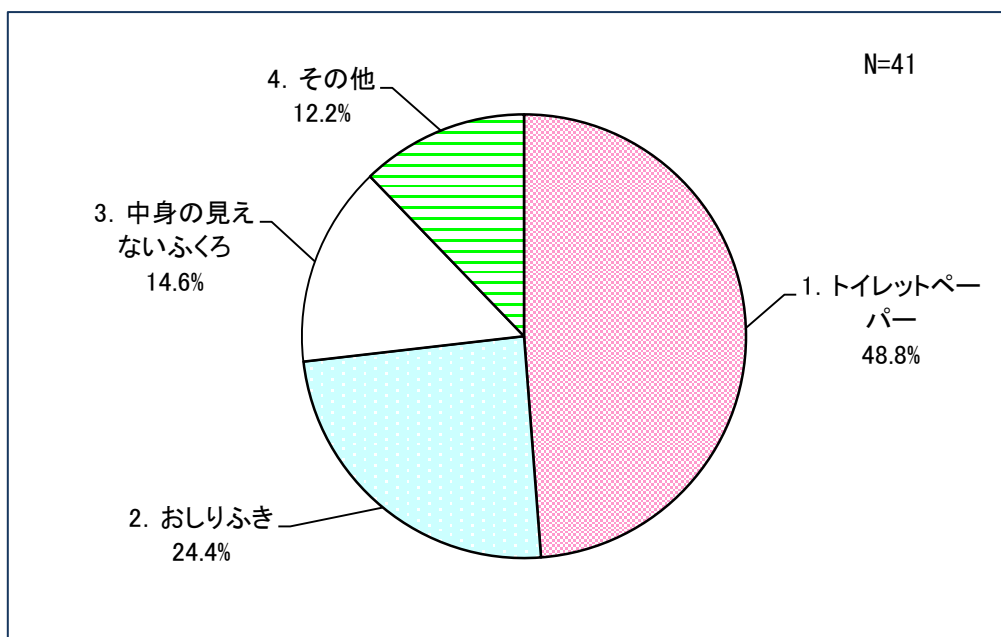
問4

今後、備蓄食糧をさらに増やすべき（1人2食以上に増やす）か、それとも他に備蓄する物資の品目を増やすべきか、ご意見をお聞かせください。

<現在の備蓄物資品目> 主食(アルファ化米又はクラッカー)、副食(缶詰)、飲料水、毛布、敷物、粉ミルク(ほ乳瓶付発熱セット)、生理用品、紙おむつ(子供・大人用)



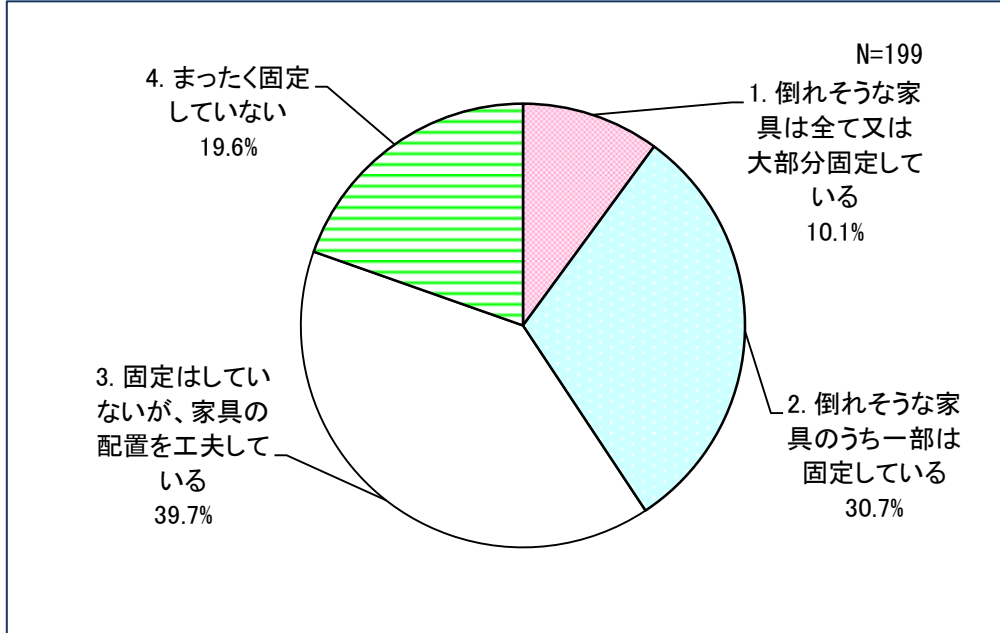
問4-1 <問4で「2. 他の物資の品目を増やすべき」と回答された方> 品目として増やしてほしいものを、次の中から1つ選んでください。



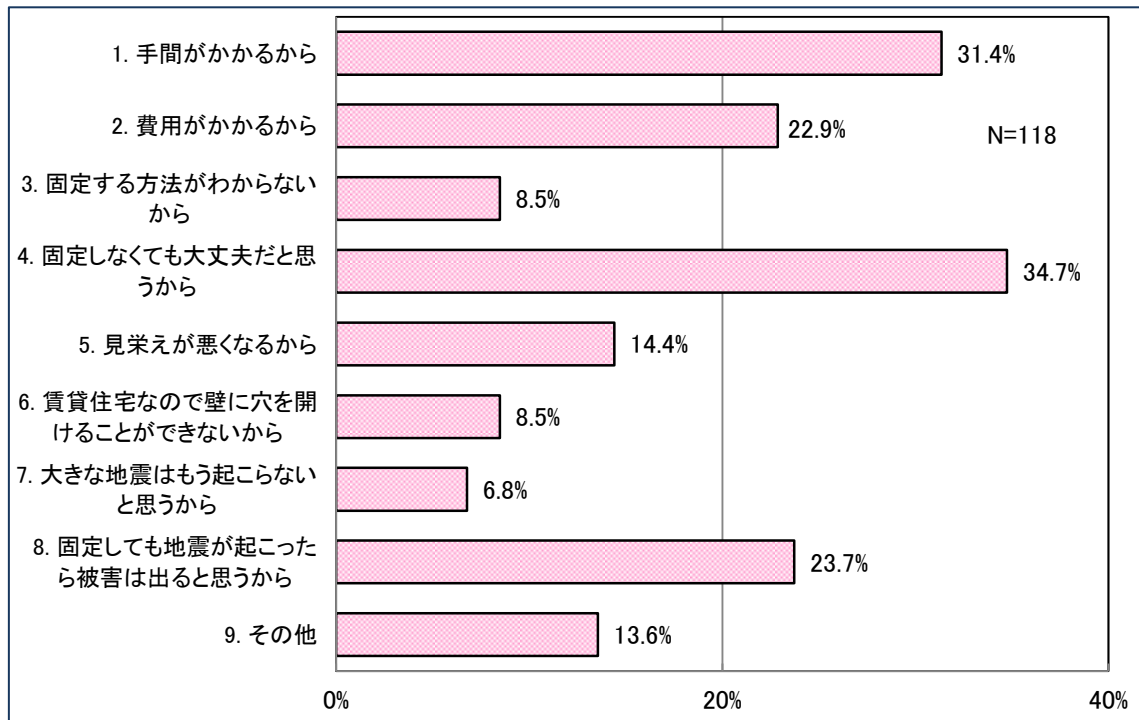
<耐震化について>

問5

地震が発生した際に、家具が転倒したり移動したりするのを防ぐため、家具の固定を行っていますか。

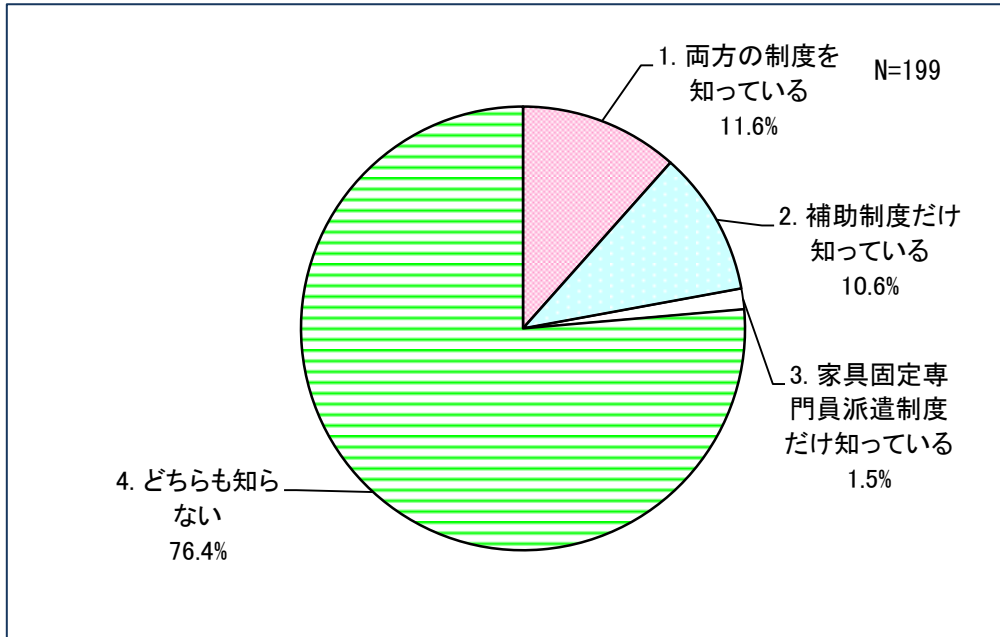


問5-1 <問4で「3, 4 (家具の固定をしていない)」と回答された方>
家具の固定を行っていない理由は何ですか。(複数選択可)



問6

神戸市では、家具固定の補助制度と家具固定専門員派遣制度があることをご存じですか。



* 参 考 *

【家具固定補助制度（個人向け）】

対象世帯が行う家具固定に対し、工事費の 1/2（最大1万円） を補助

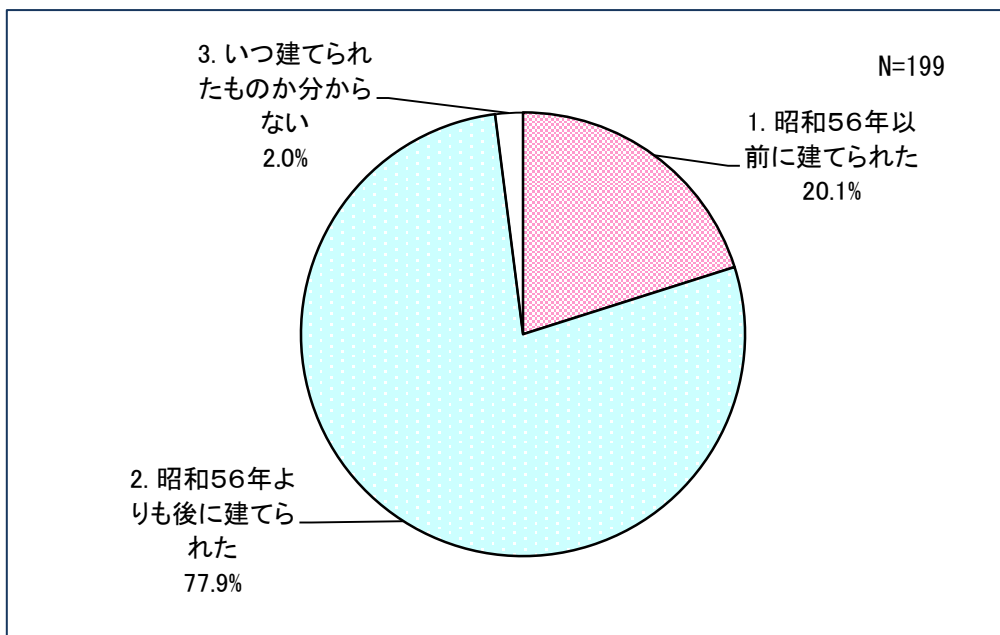
【家具固定専門員派遣制度（団体向け）】

地域の団体で5戸以上まとまって家具固定に取り組む場合、対象世帯は 2家具まで無料

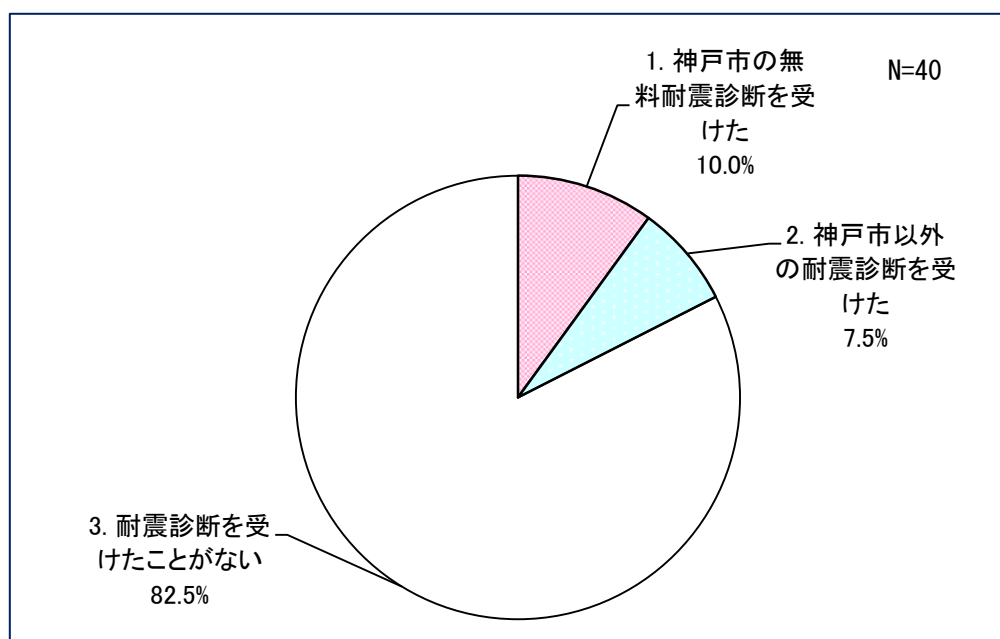
（※対象世帯：65歳以上の方、障がい者、小学生以下の子どもがいる世帯）

問7

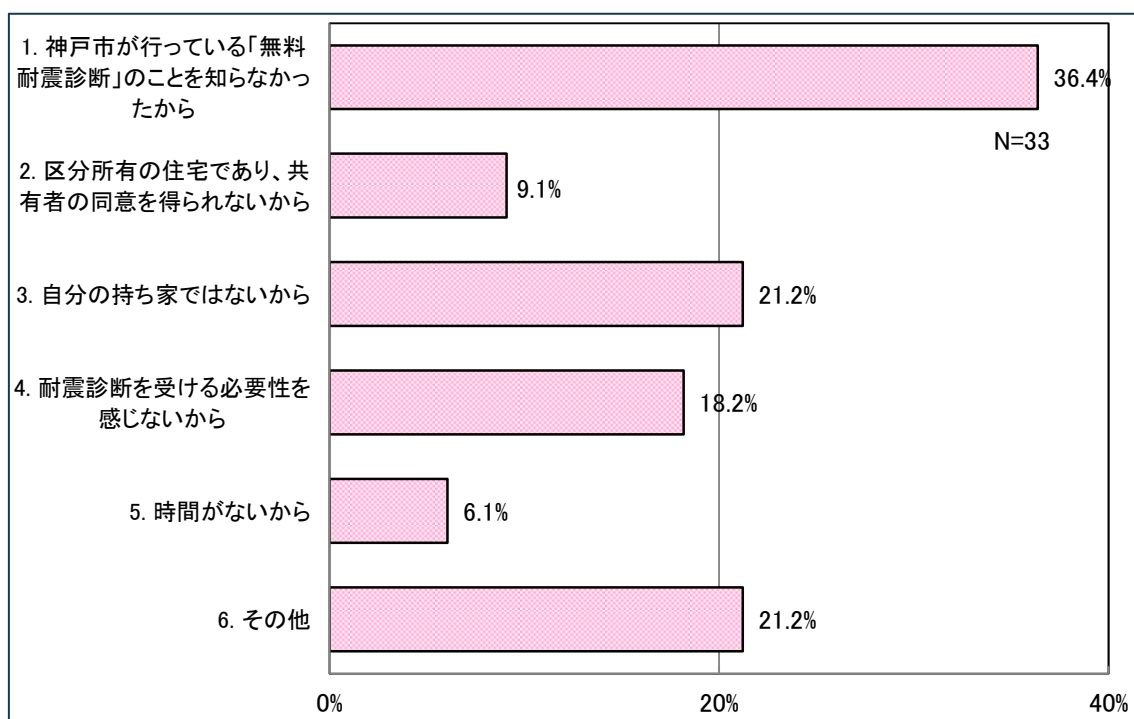
現在、お住いの住宅は、いつ建てられたものですか。



問7-1 <問7で「1. 昭和56年以前」と回答された方>
 今までに専門家による耐震診断を受けたことがありますか。



問7-2 <問7-1で「3. 耐震診断を受けたことがない」と回答された方>
 耐震診断を受けたことがない理由は何ですか。



*** 参 考 ***

【無料耐震診断】

昭和56年5月31日以前に着工された住宅を対象に

無料で耐震診断を実施

【耐震改修設計費・工事費補助】

昭和56年5月31日以前に着工された住宅を対象に

設計・工事あわせて、**最大157万円補助**

【小規模型設計工事パック】

(瞬時に倒壊に至らない程度の耐震改修をされる場合)

昭和56年5月31日以前に着工された戸建住宅を対象に

設計と工事を一貫して行う費用に対して、**最大107万円補助**

問7-3 <問7-1で「1, 2 (耐震診断を受けたことがある)」と回答された方>
耐震診断を受けた結果どのようにされましたか。

N = 7

- | | |
|--------------------------------|----|
| 1. 安全が確認されたので耐震改修工事は行っていない | 4人 |
| 2. 神戸市の補助金を利用して耐震改修工事を行った | 0人 |
| 3. 神戸市の補助金を利用しないで耐震改修工事を行った | 1人 |
| 4. 耐震改修が必要だとわかったので建替えた | 0人 |
| 5. 耐震改修が必要だとわかったが耐震改修工事は行っていない | 2人 |

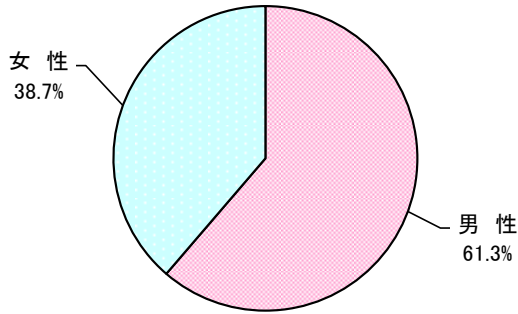
問7-4 <問7-3で「5. 耐震改修が必要だが行っていない」と回答された方>
耐震改修工事を行っていない理由は何ですか。

N = 2

- | | |
|---|----|
| 1. 耐震改修工事資金を都合できないから | 1人 |
| 2. 耐震改修工事に対する補助制度があることを知らなかったから | 0人 |
| 3. 誰に耐震改修工事を頼めばよいかわからないから (安心できる業者がわからないから) | 0人 |
| 4. 耐震改修工事にどれくらい費用がかかるかわからないから | 0人 |
| 5. 費用をかけて行う耐震改修工事に踏み切れないから | 1人 |
| 6. その他 | 0人 |

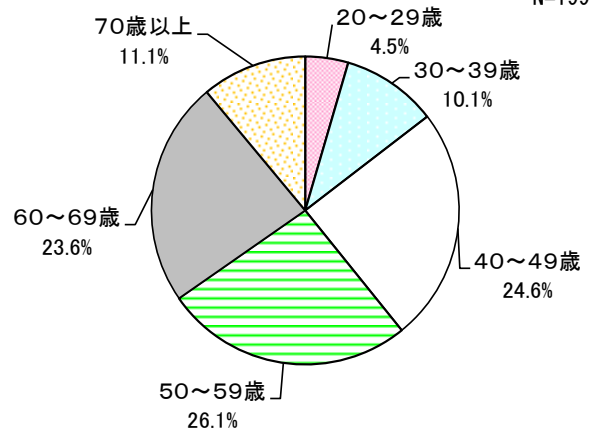
あなたの性別は

N=199



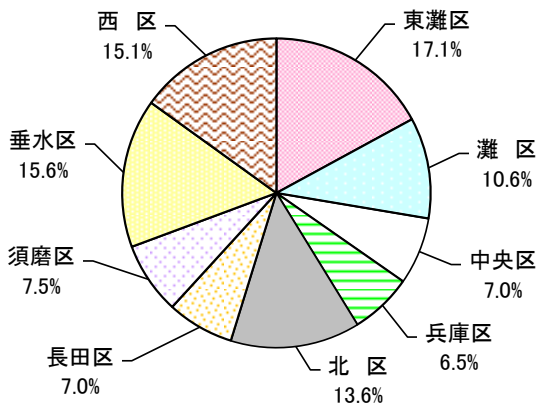
あなたの年齢は

N=199



あなたがお住まいの区は

N=199



あなたの職業は

N=199

